

横浜市関係

1―東急東横線反町など三駅に市営の二輪車駐輪場オープン。市内七十一カ所の駅前に設置

5―老人福祉大学特別公開講座「わたちの高齢化社会」(横浜市老人クラブ連合会主催)が東口新都市ホールで開催。

6―「アジア太平洋都市計画セミナー」開催。アジア太平洋地域の都市間の技術交流を目指すシティ・ネットの一事業でパンコクなど海外七都市と横浜市等の専門家約六十人が参加。▽「鶴見区国際ボランティア貯金普及推進協議会」設立

7―「自治体の国際政策―世界に開かれた地域社会の創造に向けて」(県・市など十二都道府県主催)開催

8―M.M.21地区の24街区への進出企業グループを決める事業コンベ結果発表。住友商事を代表企業とする「T・R・Y90グループ」など三社が当選

12―「横浜ベイブリッジスカイウォーク」百万人目の利用者。昨年九月二十七日に開通以来四百五日目

13―市、第三十九回横浜文化賞の審査結果発表。四部門五人の受賞者決定

17―市、公共用地、代替地確保を進めるための「土地情報登録制度」スタート

19―市、国への独自要望十六項目、五件

自治体・国・社会

1―川崎市市民オンブズマン制度がスタート。2―文部省、「大生の実態調査」まとめる。専用物はCDプレイヤー六八八％、テレビ六六％、電話四四％などリッチな生活。▽県知事、第二次新神奈川の改定実施計画を県総合計画審議会に諮問。3―「神奈川文化賞」神奈川スポーツ賞の贈呈式。4―厚生省、平成元年度の厚生年金、国民年金の受給状況まとめる。受給者総数、三十万人に。5―長洲知事、五選出馬の意向表明。6―イラクに拘束されている日本人質七十八人の解放確定。8―最高裁判決で、別居七年半で離婚認める。最短期間。9―県、選挙管理委員会、来春の知事選について即日開票を行う方針。▽大学入試センター、平成三年度の新テスト志願者数四十五万五千八百五十二人と発表。10―自民党、政治改革基本要綱の素案まとめる。衆院総定数四百七十一に削減など。12―天皇陛下の「即位の礼」行われる。15―神奈川工業技術開発大賞授賞式。21―国土庁、「国土レポート90」発表。22―天皇即位に伴う大嘗祭の中心儀式「大嘗官の儀」

横浜市関係

をまとめる。公共事業用地の取得促進など六項目二件を新たに加える

20―交通局、市内の主要ターミナルを起点とする深夜バス五便を運行

21―道路局、高速横浜環状南線の建設について、周辺環境に及ぼす影響予測と対策などの原案まとめる

23―横浜アリーナ、第三十一回建築協会賞と第三回インテリジェントアワード優秀賞受賞

1―市屋外広告物条例改正。市内の電柱や街路灯にポスターや立て看板の設置、張り紙禁止

3―市、十月一日実施の国勢調査の人口速報発表。三百二十二万三千五百十人で前回より二十二万七千四百二十四人増。▽舞岡リサーチパークの第一期分の起工式行われる

7―市会、十二月定例会開会。三十五億五千万円余の一般会計補正予算案など四十五議案提案。▽横浜環状道路の建設反対派住民、市役所で抗議行動

9―横浜女性国際セミナー'90「開発と女性」開催

10―市、市民が選んだ今年の十大ニュース発表。一位は細郷前市長の死去

11―交通局、市営地下鉄全二十駅の階段

自治体・国・社会

行われる。▽サッチャー委員相辞意表明。十一年半の政権に終止符。25―文部省指導要録改善調査研究協力者会議、小学校低学年は相対評価を廃止し、中・高学年も二段階評価の方針を打ち出す。26―県教委、来春の県内公立高校の入学定員を総計七万五千四百十六人に決定。昨年より一割減。29―第二十四回六都県市首脳会議開催。

2―労働省「平成二年版婦人労働の実情」発表。女子雇用者数千七百四十九万人で昨年より四・七％増。6―自民党、土地保有税(国税)の導入を柱とする土地税制改革大綱決定。7―イラク国民会議、外国人入国解放を賛成多数で承認。10―生活環境審議会(今後の廃棄物処理対策の在り方)に関する答申案決定。ごみの減量化、資源化、再利用など打ち出す。▽潜水艦などしおと第一富士丸の衝突事故の初公判開かれる。13―多摩川水害訴訟で最高裁、改修河川に洪水防止義務ありと判断。高裁へ差し戻し。14―会計検査院「平成元年度決算検査報告」提出。

1月

手すりに点字案内を設置する方針発表

12 ー 高速横浜環状南線の地元説明会が始まる(18)。反対派住民ビケなどで阻止行動。▽空き缶、空き瓶を対象とした分別収集のモデル事業、旭区と緑区でスタート

13 ー 市、下水に含まれる汚泥を利用して紙を試作することに全国で初めて成功したと発表

15 ー 第一回横浜学シンポジウム、開港記念会館などで開催

23 ー 横浜と長野県松本を一本で結ぶ中央本線特急電車「かいじ」「あずさ」の横浜乗り入れ開始

24 ー 大蔵原案内示。国立横浜国際会議場の建設費十四億二千万円、満額認められる。

25 ー 建設確認請求書類の情報公開をめぐり、市公文書公開審議会は一部公開を答申。市の決定と異なる答申となる

27 ー 市の課税ミスについて、「過誤納金問題研究会」、時効分を「補てん金」の形で返還すべきと市長に報告

1 ー 第十四回、横浜市長杯国際元日マラソン開催。十六カ国、百五十人の外人を含む三千人参加

3 ー 市、新年度から導入される国庫補助制度適用。M21新線下など市内二カ所に地下駐車場を建設する方針

4 ー 市内全区で住民票電算処理スタート

違法な支出など二百丁件指摘

15 ー 自治省、国会議員一人当たりの有権者数の選挙区間最大格差は、衆院神奈川四区で三・二三倍と発表。17 ー 県、十月一日実施の国勢調査結果発表。県総人口七百九十八万四千二百一十一人

18 ー 中央教育審議会「有力大学へ同一高校からの入学者数の制限」など提言。19 ー 自民党、約六千五百億円の個人住民税減税の実施など平成三年度税制改正大綱決定。21 ー 国勢調査速報値で日本の総人口一億一千三百六十二万五千四百四十一人。前回比二・一％増。26 ー 県総合計画審議会、第二次神奈川計画の改定実施計画案答申。▽いじめによる自殺をめぐる訴訟で、福島地裁学校側の管理責任を認め両親に千百万円の支払いを命じる。

29 ー 第一年度予算案正式決定。▽政府、九一年度予算案正式決定。一般会計総額七十兆三千四百七十四億円。

1 ー 県警、昨年一年間の「交通事故発生状況」まとめる。死者四百九十一人で前年比七十五人減。5 ー 長洲県知事、五選出馬正式表明。▽文部省、平成二年度の「学校保健統計調査」まとめる。体型は大型化、健康状態悪化。9 ー 神奈川行政監察事務

7 ー 市長、年頭記者会見、粗大ごみを収集、交換できる「リサイクル・プラザ」の設置などの方針。▽市、M21地区の幹線道路、公園など公共施設十一カ所の名称発表

12 ー 市、固定資産税の評価替えによる宅地の平均上昇率や税負担のモデル試算などを公表

13 ー M21地区で、市消防出初め式

14 ー 平成三年度予算編成に向けた市長査定開始。▽市、運河の沈没船問題で、罰則を盛り込んだ条例案を作るなど抜本策に乗り出す方針を明らかにした

17 ー 湾岸戦争突入で、市「市民生活関連物資緊急対策本部」を設置。▽市、市内の住宅事情調査結果まとめる。持ち家率五十四％で全国大都市のトップ

18 ー 航空貨物ターミナルの起工式

22 ー 市、湾岸戦争長期化を見だし、省エネ対策としてライト・アップ作戦を自粛

▽市、井戸水の水質調査結果発表。大腸菌の検出されるなどの三カ所の飲用中止

23 ー 入江川に捨てられた沈没船の撤去作業開始。▽市、児童福祉審議会「保育需要多様化に伴う保育施策のあり方及び保育所の役割」について産休明け、長時間保育等への取り組みの充実を中間答申

24 ー 市、都市計画審議会開かれる。高速横浜環状南線計画の諮問見送る

26 ー 市が公募した女性アドバイザーによる「まちづくり提案」の発表会開催

所、県内老人クラブの会員数三〇・六％と全国平均に比べ低く、活動の活性化を県・市に勧告。

12 ー 総理府の「女性に関する世論調査」(全国二十歳以上の男女五千八千人)で夫婦別姓に三割賛成、と発表。▽平成三年度大学入試センター試験開始。13 ー 連軍リトアニア共和国の首都ビリニュスのテレビ・ラジオ局を攻撃占拠。市民ら十三人死傷。

16 ー (米東部標準時間十六日午前零時)イラクのクエート撤退期限切れを迎える。国連をはじめとする和平工作不成立。17 ー 米軍主体の多国籍軍、バグダッド、バスラ、クエート領などの戦略施設に空爆開始し湾岸戦争突入へ。18 ー イラク、イスラエルとサウジアラビアにミサイル攻撃で反撃開始。22 ー 逗子市池子の米軍家族住宅建設問題で、富野逗子市長と児玉防衛施設長会談。

22 ー イラク、イスラエルに三度目のミサイル攻撃。24 ー 政府、湾岸戦争による被災民移送のための自衛隊輸送機派遣と多国籍軍に対する九十億ドルの追加資金協力決定。25 ー 中国雲南省の未踏峰、梅里雪山に登山中連絡を絶った京大登山岳会中の十一人の捜索打ち切り。29 ー 作家井上靖氏死去、八十三歳。30 ー 日本と北朝鮮、国交正常化のため第一回交渉行う。

101